

### 地域の概要及び課題

#### 【資源】

- ・ 玄界灘に位置する日本有数の豊かな漁場
- ・ ウニやアワビのほか、トラフグやアジ、アナゴ等が特産
- ・ 海域内の沖ノ島が「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の構成資産の一つとして、ユネスコにより世界文化遺産に登録

#### 【課題】

- ・ 磯焼けによる藻場の減少
- ・ 漁業者の高齢化と担い手不足
- ・ 地域の魅力向上

### 保全と活用の好循環形成に向けた将来ビジョン

多様な活動主体との  
コミュニケーション  
の機会の形成

ウニ駆除と海藻増殖  
施設設置による  
藻場の保全再生

環境学習等を  
通じた宗像の海  
や漁業の継承

駆除ウニの畜養等  
による有効活用

ブルーカーボングル  
ット等による  
活動資金確保

宗像  
福岡県宗像市



### R5年度モデル事業における取組内容および成果

#### 藻場の創出実証試験

- ・ 現地状況を考慮した増殖施設の検討



#### 【成果】

福岡県の技術指導により「刈網方式」でのアカモクの増殖施設を設置することとした。また、磯焼けの状況や施設設置が可能な場所、施設設置の効果が期待できる場所等について宗像漁業協同組合に相談し、設置箇所を決定できた。

#### 増殖施設の設置

- ・ 4地区に増殖施設の設置



#### 【成果】

植食性魚種による食害の影響を考慮し、水温が低下した12月以降に増殖施設を設置した。また、一部の地区では、地元中学生にもアカモクの種苗の取り付け体験をしてもらい、環境教育として実施できた。

#### モニタリング調査

- ・ 増殖施設に設置したアカモクの生長と海底の状況確認



#### 【成果】

増殖施設に設置したアカモクが生長していることを確認できた。周辺での海藻類の生育状況や食害生物の生息状況を把握できた。

#### 好循環形成ビジョン検討

- ・ 漁業者から希望者を募り、意見交換会を開催



#### 【成果】

ウニ駆除や藻場の増殖方法の改善、活動費用の確保、次世代への継承等様々な課題を共有でき、今後の計画を取りまとめることができた。

### 今後の課題および 取組方針

- ・ 活動主体となることが期待される漁業者や市民活動団体等、様々なステークホルダーが共通の課題意識やビジョンを持った体制構築を目指し、意見交換などコミュニケーションが図れる機会を形成する。